

クラモトにしか割れない価値、世界唯一の存在へ、Absolute-Value

企画・研究 開発・設計 試作/小ロット 生産 資材調達 組立 検査・評価

製品・技術の特徴

【倉元は】 **モノづくりにこだわり、モノづくりで地球社会に貢献する企業**

倉元製作所は、液晶ディスプレイの黎明期から今日に至るまで、常にガラス基板超精密表面加工のトップメーカーとしてFPD産業発展の一翼を担ってきました。

【当社の喜びはお客様に最大の満足をしていただくこと】。切斷・面取・研磨から成膜までの超精密表面加工の総合処理技術を構築し、様々なソリューションを提供しています。

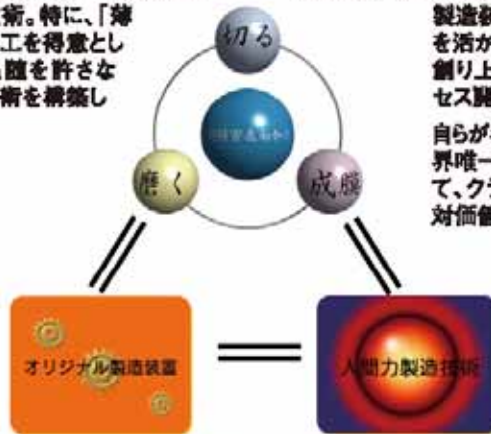
【倉元の技術】

倉元の「超精密表面加工技術」は、LCDの高い表示力を実現するナノレベルで基板表面を加工する技術。特に、「薄く、大きい基板」加工を得意としており、他社の追随を許さない、独自の加工技術を構築しています。

【倉元のコアコンピタンス】

倉元独自の「超精密表面加工技術」を支えているのは、グループ内で開発した「オリジナル製造装置」と、人間力・チーム力を活かし、型にとらわれず挑戦し創り上げていく総合的な「プロセス開発力」。

自らが考案し創り出すことで、世界唯一の「オリジナル技術」として、クラモトにしか割れない「絶対価値」を生み出しています。



LCD用基板加工事業で培った技術力・モノづくり力を他の事業に展開し、モノづくりで地球社会への貢献を追求し続けています。

お問い合わせ先

【担当】
基板事業部 大路有彦
薄膜事業部 千葉和彦
新事業開発部 岩淵 修

【TEL】
03-3275-2121(東京オフィス)
0191-82-5110(花泉工場)

【FAX】
03-3275-2177/0191-82-5100

【E-mail】
contact@kuramoto.co.jp

企業情報

【URL】
<http://www.kuramoto.co.jp/>

【所在地】
〒989-5508
栗原市若柳武館宇花水前1-1
tel 0228-32-5111
fax 0228-32-6451

【代表者】
代表取締役社長 鈴木 肇

【資本金】
48億8,573万円

【従業員】
433人

【沿革(設立)】
1975年 創業
1980年 設立
1982年 本社・若柳工場稼働
1988年 花泉工場稼働
1990年 桃生工場稼働
1995年 JASDAQ上場
2001年 三置工場稼働

【面積(敷地工場)】本社・若柳工場
敷地 134,512㎡
建物 31,999㎡

【社屋写真】本社



事業の概要

(事業の特徴、生産品目/生産量(ロット)/売上高、取引先、設備)

■事業の内容

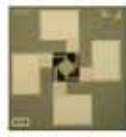
- 液晶ディスプレイをはじめとするフラットパネルディスプレイ(FPD)用ガラス基板の切斷・面取・研磨・成膜加工
- 各種薄膜デバイス、太陽電池用石英ルツボ等の開発・製造・販売、MEMS加工

■生産品目

- ・ FPD用ガラス基板加工品 (切斷・面取/研磨/成膜加工品)
- ・ 石英製品(石英ルツボ/石英管等)
- ・ 薄膜デバイス (温湿度センサ、ガラス製プローブシート)



TFT用ガラス基板



マイクロヒータ
2008年度
「新分野進出等支援事業」採択

■売上高(連結)

20010年 119億6,202万円

■グループ会社

(株)FILWEL、(株)倉元マシナリー

■主要取引先

旭硝子(株)
シャープ(株)
凸版印刷(株) 他



石英ルツボ



省電力昇降型超高温感度ガスセンサ
2010年度
「地域イノベーション創出事業」採択